平成 21 年 8 月 10 日発行

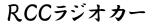
## 30年の時を経て 花田植えが本郷の棚田で復活しました!!

5月24日(日)午前10時から本郷の棚田で八千代郷土芸能保存会・田楽部の皆さんにご協力いただき花田植えを実施したところ、市内をはじめ市外からも多くの方に参加いただきました。

開会にあたり久保野会長から「棚田を守り、伝承文化を後世に伝えていくことは私たち地域の務めだと思います。」と挨拶がありました。続いて浜田市長から「上根・向山地域振興会は、市内の振興会活動の見本となるような活動に積極的に取り組んでいることに敬意と感謝を申し上げます」とご祝辞をいただきました。

田での実演に入る前に、長年、中学校の運動会で継承してきたものを披露した後、田での花田植えを30年ぶりに行いました。中学生と田楽部の早乙女に加えて、可部の「可笑屋」を通して募集した11名の早乙女も加わり、華やかな花田植えになりました。

その後、農業体験ということで田植え参加者を募集 したところ親子連れなど 10 数名の参加があり、土の感 触を確かめながら 1 本ずつ丁寧に植えました。



今田好美さんが中学生にインタビュー♪

花田植えを実施する前日の23日、本郷の棚田で花田植えのはやしを歌う4人の中学生にRCCラジオカーの今田好美さんがインタビュー



を行いました。放送を聞かれた方も多かったと思います。放送を聞いて遠方から花田植えに多くの人が来てくださいました。





土師の花田植え(はやし田)は、土師地区が ダムに水没して以来、中学生が継承し、運動会 などで披露されてきました。最近では、土師固 有の花田植えにとらわれることなく、「八千代 の花田植え」として、町内他地域の花田植えも 取り入れて、その伝承に力を入れています。



## **平成20年度上根·向山地域振興会活動実績** (平成20年4月~平成21年3月)

日 時	行 事 名	会場	備考
20.4.13	「花見の会」・災害復旧イベント	潜龍峡ふれあいの里	子ども神楽の実施
20.4.27	総会	上根集会所	65名(内委任状出席 26名)
20.4.27	役員·総務部合同会議	上根集会所	
20.5.4	水車米直売所オープン	潜龍峡ふれあいの里	
20.5.18	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
20.5.18	根野交流広場清掃作業	根野交流広場	
20.6.10	役員会議	上根集会所	
20.6.12	振興会だより第19号発行		
20.6.22	産業廃棄物最終処分場計画説明会	上根集会所	
20.6.29	「潜龍峡ふれあいの里」・「霧切谷」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
20.7.20	根野交流広場清掃作業	根野交流広場	
20.8.4	役員会議	上根集会所	
20.8.10	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
20.7.25	なかよし会	上根集会所	
20.9.4	役員•総務部合同会議	上根集会所	
20.9.15	上根·向山地区敬老会	根野小学校体育館	
20.10.4	役員•総務部合同会議	上根集会所	
20.10.12	根野交流広場清掃作業	根野交流広場	
20.10.22	振興会だより第20号発行		
20.11.2	八千代およりん祭	八千代支所前駐車場	バザー出展、演芸の出演
20.11.9	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	
20.11.9	第5回グラウンドゴルフ大会	根野交流広場	18チーム 110名参加
21.12.5	三世代交流	上根集会所	南保育園年長組 10人、根野小2・4年生31人
20.12.18	浜田市長を囲んでのまちづくり懇談会	上根集会所	37名参加
20.2.12	役員·総務部合同会議	上根集会所	
21.2.15	安芸高田市市民フォーラム	クリスタルアージョ	当振興会の「棚田保全・水車米販売活動」を発表
21.2.25	振興会だより第21号発行		
21.3.8	向原町・坂中地域振興会との交流会	潜龍峡ふれあいの里	

## 収 支 決 算 書(一般事業会計)

(総括)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区			分	金額
1.収	入	金	額	2,025,039
2.支	出	金	額	1,370,575
3.収入	支出	差引。	金額	654,464

(収入の部)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区	分	金	額	説	明
前年度繰越			880,626		
地域振興交付金			970,000		
花見の会バイキン	/グ売上		120,400		
雑入			54,013	花見の会・直売所オープン	/の寄付・預金利息ほか
合	計	2	2,025,039		

(支出の部)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

(文山の部)	十八人 乙	0 午 4 月 1 日~ 平成 21 午 3 月 31 日 (
区 分	金額	説明
会議費	38,279	会場使用料、お茶
事務費	6,278	封筒・コピー用紙
研修費	6,000	研修会参加費
通信•振込費	26,000	切手・はがき代、振込料
事業費		
グラウンドゴルフ大会	72,186	参加賞、ペナント、お茶、保険代他
三世代交流	73,006	仲よし会活動、そば・大豆づくり
交流事業	359,568,	花見の会・災害復旧イベント(子ども神楽他)
清掃活動	70,640	清掃活動助成、ジュース、燃料他
伝承活動	160,000	とんど8地区で実施
広報費	114,430	振興会だより発行
一般事業	38,110	国体出場の横断幕・霧切谷補修他
協力金	25,000	およりん祭協力金
繰出金	381,078	収益事業・敬老事業・特色ある事業会計への繰出金
合 計	1,370,575	

## 収 支 決 算 書(収益事業会計)

(総括)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

×	<u>.</u>		分	金	
1.収	入	金	額	2,399,614	
2.支	出	金	額	2,259,587	
3.収入	支出	差引:	金額	140,027	

#### (収入の部)

#### 平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区 分	金	額	説	明
前年度繰越		11,409		
潜龍峡ふれあいの里管理委託料		243,000		
根野交流広場管理委託料		100,000		
水車米販売・直売所販売金額		1,744,932	米販売 1,603,292 円、	むすび等 141,640 円
雑入		273	預金利息	
繰入金		300,000	一般事業会計からの終	<b></b> 入金
合 計		2,399,614		

#### (支出の部)

#### 平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区 分	金額	説明
潜龍峡ふれあいの里関係	455,977	電気・ガス・水道・浄化槽、混合、お茶他
根野交流広場関係	33,610	除草剤、お茶、混合
水車米販売・直売所関係	539,300	米袋、幟、消耗品、食材、管理旅費、
玄米購入	1,230,700	
合 計	2,259,587	

#### 収 支 決 算 書(敬老事業会計)

#### (総括)

#### 平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区		分	金	額	
1.収 7	金	額		251,896	
2.支 出	金	額		251,896	
3.収入支	出差引	金額		0	

#### (収入の部)

#### 平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区	分	金	額	説	明
敬老事業補助金			249,000	対象者 166 人×1,500 円	
繰入金			2,896	一般事業会計からの繰入金	
合	計		251,896		

#### (支出の部)

#### 平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区	分	金	額	説	明
事務費			21,581	消耗品、ハガキ	
食料費			123,000	弁当、お茶	
その他			107,315	記念品、出演者謝礼、保	険他
合	計		251,896		

## 収 支 決 算 書 (特色ある地域づくり事業会計)

(総括)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

	区		分	金	額	
1.収	入	金	額	1	1,778,182	
2.支	出	金	額	1	1,778,182	
3.収入	、支 出	差引金	金額		0	

(収入の部)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区	分	金	額	説	明
特色ある地域づくり	事業補助金	1	,700,000		
繰入金			78,182	一般事業会計からの繰入金	
合	計	1	,778,182		

(支出の部)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区 分	金額	説明
水車米直売所整備・広報事業		
看板の設置	604,620	入口看板改修・新規設置、パネル
立看板	117,600	誘導看板
幟	99,750	
調理器具	100,600	炊飯器、食器乾燥機など
水車米販売チラシ	114,450	
小 計	1,037,020	
花文字整備事業		
シバザクラ・マツバギク苗	252,000	2,100 ポット苗
防草シート	150,000	
安全柵設置	217,140	
足場設置	74,404	横木・杭の購入など
消耗品・雑費	47,618	
小 計	741,162	
合 計	1,778,182	

## 香典関係基金(福祉基金)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
福祉基金	190,179	320,393	510,572

#### 収 支 決 算 書(防犯灯維持管理会計)

(総括)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区	分	金額	
1.収 入 金	額	364,732	
2.支 出 金	額	346,118	
3.収入支出差引	金額	18,614	翌年度へ繰越

(収入の部)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区	分	金	額	説	明
地域負担金			364,570		
利息			162		
合	計		364,732		

(支出の部)

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日 (単位:円)

区	分	金	額	説	明
電気代			339,818		
消耗品			6,300	蛍光管、グローランプ	
合	計		346,118		

## 特色ある地域づくり事業助成金の年度別事業

H16 年度	①地域マップづくり事業	上根・向山振興会	2,150 千円
(補助額	②潜龍峡ふれあいの里を拠点とした交流事業	}	
300 万円)	③地域づくり講演事業	下根振興会	850 千円
H17年度	①「霧切谷」の遊歩道整備事業	上根・向山振興会	7 2,222 千円
(補助額	②地域マップ探索ルートづくり事業		}
300 万円)	③地域づくり啓発用看板の設置事業	土師・勝田振興会	778 千円
H18年度	①「万葉植物」の造園事業	上根・向山振興会	2,000 千円
(補助額	②水車米の復活事業		
300 万円)	③地域安全マップ事業	振興会連絡協議会	1,000 千円
H19年度	①水車米販売促進及び「おいしい米」安定供給事業	上根・向山振興会	1,240 千円
(補助額	②地域マップ探索ルート整備事業		310 千円
300 万円)	③ハザードマップ作成・配布事業	土師・勝田振興会	350 千円
	④城跡「阿賀城山」への登山道及び山頂城跡公園化整備事業	下根振興会	800 千円
	⑤土師ダム周辺「サクラ守り」事業	振興会連絡協議会	300 千円
H20 年度	①水車米直売所整備・広報事業	上根・向山振興会	1,000 千円
(補助額	②花の里(花文字)づくり事業		700 千円
300 万円)	③城跡「阿賀城山」への登山道及び山頂城跡公園化整備事業	下根振興会	840 千円
	④地域資源案内板設置事業	土師・勝田振興会	460 千円
H21 年度	H20 年度まで補助額 300 万円 ⇒ H21 年度補助額 400 万円		

- ※ 特色ある地域づくり事業 ⇒ 住民の自主的な地域づくり活動で、特色ある事業により地域の活性 化を図るものに対して行われる市の助成事業
- ※ 当振興会では、皆様のご協力により多くの特色ある地域づくり事業に取組むことができました。 紙面をかりてお礼を申し上げます。平成 21 年度についても皆様から提言をいただいて取り組みたい と考えていますので、今後ともご協力をお願いいたします。

### 平成 21 年度事業計画

月 日	事 業 内 容	備考
5月10日	総会	
6・7・8月	「潜龍峡ふれあいの里」清掃	年3回
5月24日	田植え・花田植え	都市住民との交流事業
9月21日	敬老会	
9月	稲刈り・ハデ架け	都市住民との交流事業
10 月	「霧切谷」・「潜龍峡ふれあいの里」清掃	シバザクラの植付
10 月	収穫祭	
11 月	グラウンドゴルフ大会	
11 月	およりん祭	4振興会が共催
6月~12月	三世代交流(そばづくり他)	
1月	とんど	
7月	仲よし会	
6・7・10月	根野交流広場清掃	年3回
随時	花づくり運動	
随時	振興会だよりの発行	
随時	役員会	定期的(2ヶ月毎に開催)
随時	各部会	
	上根・向山の宝物探険(子どもを対象)	根野小学校と調整
	市政懇談会	時期未定
	視察研修の実施	

## 「潜龍峡ふれあいの里」と「根野交流広場」の清掃活動

今年度についても「潜龍峡ふれあいの里」と「根野交流広場」の清掃活動について、上根・向 山地域を次の3グループに分けてお願いすることにしましたので、ご協力をお願いします。

行政区名	潜龍峡ふれあいの里	根野交流広場
末石・日南下・日南中・日南上	7月19日(日)	10月4日(日)
東邦団地・市下・市裏・市表	8月30日(日)	6月21日(日)
土井・余井・平原・本郷・根の谷	6月21日(日)	7月19日(日)

<sup>※</sup> 行事など都合により日程が変更になる場合があります。詳しい日程については、 その都度チラシ等でお知らせします。

## 平成 21 年度一般事業会計予算

(収入の部) (単位:円)

区 分	金 額	説 明
前年度繰越	654,464	
地域づくり交付金	686,250	
潜龍峡ふれあいの里イベント収入	100,000	収穫祭など
雑入	100	預金利子
合 計	1,440,814	

(支出の部) (単位:円)

区分	金額	説明
会議費	50,000	会場使用料、お茶代
事務費	50,000	封筒、用紙他
通信費	50,000	切手、はがき
研修費	50,000	研修参加費
事業費		
グラウンドゴルフ大会	100,000	参加賞、お茶、保険代
三世代交流	100,000	そばづくり、仲よし会活動
清掃活動	100,000	清掃助成、軍手・燃料代他
広報	150,000	振興会だよりの発行
花づくり	150,000	フラワーポット等による花づくり
伝承文化	160,000	とんど8地区で実施
交流事業	300,000	ふれあいの里イベント他
事務費負担金	25,000	八千代町振興会連絡協議会負担金
およりん祭協力金	25,000	
繰出金	1,000	敬老事業会計へ繰出
予備費	129,814	
合 計	1,440,814	

## 平成 21 年度収益事業会計予算

(収入の部) (単位:円)

区分	金 額	説明
前年度繰越	140,027	
潜龍峡ふれあいの里管理委託料	243,000	
根野交流広場管理委託料	100,000	
水車米販売・直売所販売金額	2,000,000	
合 計	2,483,027	

(支出の部) (単位:円)

区 分	金 額	説明
潜龍峡ふれあいの里関係	450,000	光熱水費、浄化槽、お茶、混合油他
根野交流広場関係	50,000	除草剤、混合油、お茶
水車米販売・直売所関係	500,000	米袋、消耗品、食材、管理旅費
玄米購入	1,400,000	
予備費	83,027	
合 計	2,483,027	

#### 平成 21 年度敬老事業会計予算

(収入の部) (単位:円)

区 分	金額	説明
敬老事業補助金	255,000	対象者 170 人×1,500 円
繰入金	1,000	一般事業会計からの繰入金
合 計	256,000	

(支出の部) (単位:円)

区 分	金額	説明
事務費	10,000	消耗品
食料費	130,000	弁当、お茶
その他	116,000	記念品、出演謝礼、保険他
合 計	256,000	

#### 平成 21 年度防犯灯維持管理会計予算

(収入の部) (単位:円)

区 分	金 額	説 明
前年度繰越金	18,614	
地域負担金	365,000	
利息	200	
合 計	383,814	

(支出の部)(単位:円)

区分	金額	説明
電気代	340,000	
消耗品	30,000	蛍光管、グローランプ
予備費	13,814	
合 計	383,814	

## 会長就任のごあいさつ

## 久保野 哲也

平成21年度総会において会長という要職を引き受けることになりました。川野初代会長、二代目中川会長が敷かれたレールをしっかり引き継ぎ、一歩でも二歩でも前進するように精一杯努めさせていただくつもりです。



地域づくり活動は一人のリーダーだけでは決して長続きはしないと思います。幸い当振興会は 役員をはじめ組織がしっかりしており、また、地域の皆様のご理解とご協力により、地域振興会 活動への期待と認識が深まってきています。

これからの取り組む活動として水車米の生産・販売、棚田保全、都市住民との交流、自主防災組織づくりなど多岐にわたっております。

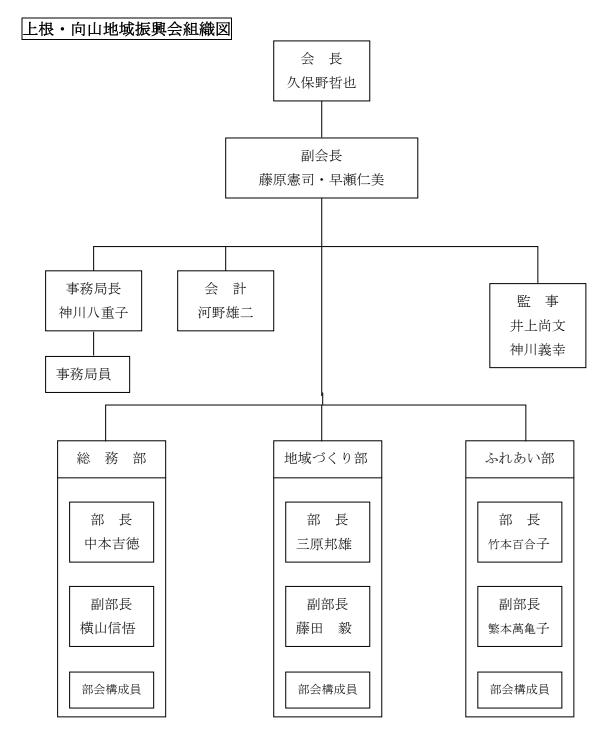
これからも皆様のご提言・ご意見を各種の事業に反映しながら実施してまいりますので、何卒ご指導・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 平成 21 年度総会を開催

5月10日(日)上根集会所で、上根・向山地域振興会総会が57名(内委任状出席23名)の出席により開催されました。

中川会長の開会あいさつに続き、平成 20 年度事業・ 決算報告、平成 21 年度事業計画・予算議案について 審議し拍手をもって承認いただき、新役員も次のとお り決まりましたのでお知らせします。





## 将来に向け財政的安定の仕組みづくり

安芸高田市では、32の振興会を中心に協働のまちづくりを推進しています。当振興会も 設立から7年目を迎え僅かずつではありますが、振興会に対する理解と期待が高まってき ていると思います。

さて、本年度から振興会に対する補助金制度が変更になりました。昨年度までは旧町ごとに使途に制限がない交付金が約 400 万円と地域が知恵を出して取り組む特色ある事業に対しての補助金が 300 万円ありました。

八千代町は4振興会ですので、交付金を4等分し約100万円を上根・向山振興会が受け取り、各種の一般事業を実施してきました。特色ある事業への補助金は八千代町に配分された300万円のうち、当振興会は毎年200万円あまりの事業に取り組んでまいりました。(6ページの特色ある地域づくり事業の取り組み状況をご覧ください。)

そうした中、本年度から補助金の見直しが行われ、特色ある事業への補助金額が変更され八千代町分は  $(300 \, \text{万} \, 
ightarrow \, 400 \, \text{万})$  増額されましたが、その反対に各振興会への交付金は減額  $(約 \, 100 \, \, \text{万} \, 
ightarrow \, 約 \, 68 \, \text{万})$  されました。

今後は、財政的な安定を図り、自前の財源を確保するための仕組みづくりが、必要だと思います。安易に会費を集めるといった方法ではなく、「お金は出さないが、みんなで汗はかくよ」といった気持ちが、振興会を動かす原動力になるのではないでしょうか。

本格的な水車米の販売を開始して1年あまりですが、主食としての有利性を活かして着実に売上が伸びていることから、水車米販売事業などを通して将来的な財政安定の仕組みづくりをしていきたいと思います。

また、香典返しなどの福祉基金については、お年寄りを招待する「なかよし会」や大豆・そばづくりの三世代交流は福祉事業として定着しており、今後も継続して福祉基金を充当することも役員会で検討し、協議したいと考えています。



75 歳以上のお年寄りを招待しての「なかよし会」も継続します



次代を担う子ども達との三世代交流事業

## 息の長い継続的な活動を展開していくことが大切です

振興会活動は、3年・5年したら終わりというものでありません。それこそ息の長い活動を継続していかなければなりません。それには地域の皆様の温かい理解と協力が何よりも 大切です。今後とも振興会活動にご理解を賜りますようお願いいたします。

# 龍王社一帯に サクラの植栽を行いました

# 末石行政区

3月1日(日)末石行政区では、龍王社付近の整備の一環としてサクラの苗木10本を植えました。苗木などは広島県が進めている「ひろしま森づくり事業」の一環として準備してもらい、植栽を実施しました。

3 年前に特色ある地域づくり事業助成金を受けて、龍 王社への遊歩道整備を行い、今回のサクラ植栽により一 帯の整備ができました。

数年先には上根が眺望できるこの場所で、多くの方々が花見に訪れることを期待しております。





## 「潜龍峡ふれあいの里」に水車米の花文字

3月15日(日)「潜龍峡ふれあいの里」の河川護岸ブロック上の法面保護と景観保全のためにシバザクラとマツバギクの苗を植えました。

マツバギクで「水車米」と花文字を描き、シバザクラを背景に植栽することにより、災害から立ち直ったシンボルとして、また、当振興会が事業展開している「水車米」の宣伝効果を上げることを期待して実施しました。

当日は多くの方々にご理解をいただき、70名以上の参加者があり、2,100個のポット苗を1時間あまりで植えることができました。



来年の春には、美しい花が咲くことでしょう

(敬称略)

#### あたたかい ご寄付に 感謝いたします

香典返し

次の方々からご寄付をいただきました。 紙面をかりて心から厚くお礼申し上げ、

ご報告させていただきます。

ご寄付については、福祉事業の中でに有効に 活用させていただきます。

住所	亡くなられた方	寄付された方
市下	川野 フジ子	繁本 忠義
余井	川崎 幸子	川崎 正伯
土井	新殿傳	新殿 俊治
日南中	山本 時子	竹本 忠正
土井	早稲田 弘	早稲田 文江